

ゆあメインだより

第40号 2021年9月発行

ゆあメイン理念

1. キリスト教精神による社会福祉の実現を目指します。
2. 障がいのある人とない人が同じ尊厳を持った人間として、地域社会でいきいきと共に生きる社会造りに貢献します。



8・9月に於ける活動の様子

8月9月はコロナの感染拡大が収まらない中、巷はオリンピック・パラリンピックで一色でした。また、本来ならお盆休みによる人の大移動がある時期でしたが、コロナにより、自粛が強化されました。8月中旬まで毎日過去最高と更新された感染者数も、9月中旬から下降し始め、落ち着き始めています。第二回目の緊急事態宣言を受け、ワクチン接種をする利用者さんも増えてきましたが、接種後でも油断しないよう指導しています。

【ストレッチ体操】



コロナ禍で散歩は行けず、室内での座った作業が続くと身体が固まってしまう。適度な運動が必要で、時々休憩時間を利用しみんなでストレッチ体操をし首や肩、腰、手足のコリを伸ばし、ストレスと疲労を軽減するようにしています。

【ゆあメインの畑の様子】



今年の夏は異常気象による長雨で梅雨が二度来たような感じでした。そのため、猛暑による夏日は少なく済みましたが、その代わり晴れが少なく、日照時間が極端に少なくなりました。その影響で夏野菜は不作に終わり、スーパーでの野菜は通常の二倍三倍に跳ね上がっています。ゆあメインの畑でも、キュウリ、トマト、ナスはいつものような収穫はありませんでした。何とか秋茄子の収穫がある程度です。！

【 詩 】 ～利用者支援の傍らで～

ただその方だけが

待っても
その日は近づく
私が待たなくても
終わりの時は必ず来る

主イエス・キリストのうちに
主を待ち望むことは
一番幸せな一日

心配しても
一日は過ぎ去り
私が悩まなくても
一日は過ぎてゆく

主イエス・キリストのうちに
私の心配ごとを任せることは
一番安全な生き方

苦しんでも
一日は過ぎ去り
私が苦しまなくても
一日は過ぎてゆく

すべては神のせつりの中にあるから
ただ神にゆだねるしかない

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は私のところに来なさい。私があなたがたを休ませてあげます。」

主イエス・キリストの招きを
素直に受け入れ
私の心をゆだねると
エデンの園のように回復される
我が癒し主イエス・キリスト

私には
ただこの方だけで十分である
上の天と下の天では、この方だけが神であるから
私にとって、この方を知ることより
貴いことはない

2021. 9
理事兼職員 金熙淑



【 10、11月の予定】

- 10月18日(月) : 午前日課(午後職員会議)
- 11月 3日(水) : 祝日 (文化の日)
- 11月15日(月) : 午前日課(午後職員会議)
- 11月23日(火) : 祝日 (勤労感謝の日)

